担当医/指導医	/
目的	□ 積極的治療　□ 症状緩和
	□ 術前補助　□ 術後補助
告知程度	□全告知　□部分告知　□未告知
告知内容	□ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ）
	□ 抗癌剤を使用する
服薬指導	□ 依頼する
	看護師（　　）　薬剤師（　　）
HBV感染スクリーニング	□ 確認済み

身長:　　cm	体重:　　Kg
体表面積	m^2

胃癌　オプジーボ+XELOX療法

オプジーボ 360mg
↓
L-OHP130mg/m^2
↓
カペシタビン

Day 1　　15　　21

1クール 3週間
カペシタビンは、2週間内服後、1週間休薬,
オプジーボ、L-OHPは、Day1に投与

投与開始日　　年　　月　　日　　クール予定

● カペシタビン　裏表参照　14日間　　投与量:　　mg
（1日目の夕～15日目の朝まで投与）

● オプジーボ　360mg/body　Day 1　　投与量:　360　mg
（一般名:ニボルマブ、 商品名:オプジーボ）

● L－OHP　130mg/m^2　Day 1　　計算量:　　mg　投与量:　　mg
（L－OHP ： 一般名オキサリプラチン、商品名エルプラット）

【Day1の投与スケジュール】

Day1	1） 生食　50mL	1V		
	2） 生食　100mL	1V	全量100mLになるように、生食の量を調節	30分
	オプジーボ　（　360　）mg			
	3） 生食　50mL	1V		2）のルートフラッシュ
	4） パロノセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL	1V		30分
	デキサート　1.65mg	5A		
	5） 5%ブドウ糖液　250mL	1V		120分
	エルプラット　（　　）mg			
	6） 生食　50mL	1V		ルートフラッシュ

★ オプジーボの投与にあたっては、インラインフィルター（0．2又は0．22μm）を使用すること。